

令和3年コウナゴ曳網調査結果 NO.2

令和3年1月26日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 1月22日に調査指導船「拓水」により、請戸海域及びいわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 請戸海域の調査点は37-30N、141-3E~141-20.5Eの8点です。
いわき海域の調査点は36-55N、140-55E~141-12.5Eの8点です。
- ・ 丸稚ネットで10m深付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。

結果

- ・ コウナゴは採捕されず、昨年同様に低調となっています(図1)。
- ・ 表層水温はいわき海域で12.6~16.4℃と、例年より高めの傾向を示しました。

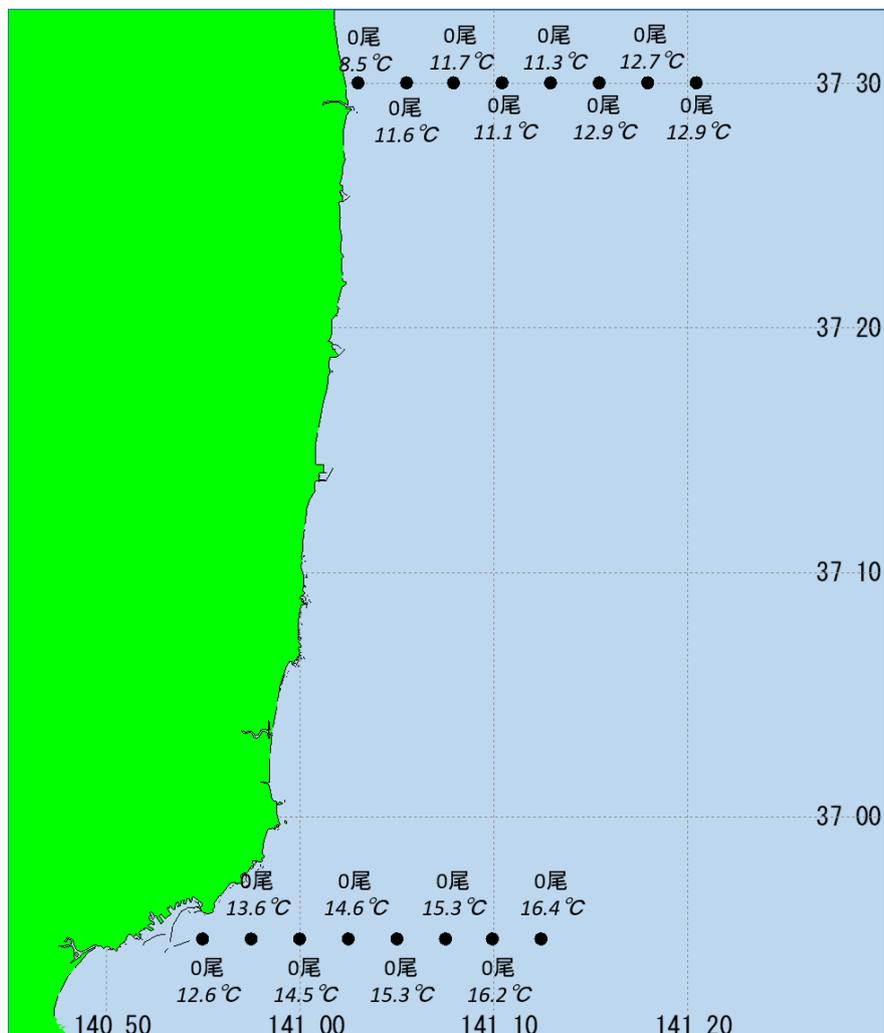


図1 コウナゴ採捕尾数

丸稚ネット

丸稚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 5 分間曳網しております。

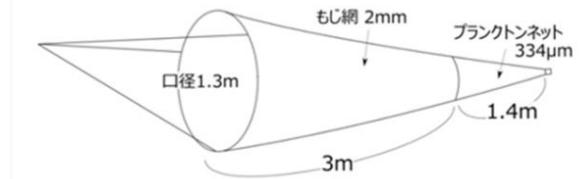


図 2 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>